

農業

令和5年12月号
会誌 No. 1710



目次

巻頭言

新しい食の想像（創造）……………山本 祐司 3

論壇

「脱農化パラドクス」と家族農業の10年……………田中 耕司 4

総裁現地視察

総裁秋篠宮皇嗣殿下

埼玉県の農事功績者表彰受章農家をご視察……………吉田 岳志 6

農事功績者座談会

牛・草・土の循環による環境に配慮した農業との融合……………木目澤次男 11
久實子

現地指導者のコメント……………佐藤 周 19

意見交換……………20

表彰農家訪問

都市近郊という養豚のハンディを逆手にとった

先駆的6次産業化の展開……………本郷 秀毅 27

—神奈川県藤沢市に金子憲永さんを訪ねて—

食を楽しむ

地元食らい……………湯澤 規子 35

研究の最前線

国内外での品種保護や育成者権の侵害対策に関する

農研機構の取り組み……………山本 俊哉 36

—DNA 品種識別の開発と活用—

農業・農村の現場から

白ネギ栽培の作業改善……………谷口 恵 46
—腰痛対策の取り組み—

世界の農業は今

第三次ルーラ政権におけるブラジル農業の動向……………林 瑞穂 51

私の経営と志

奈良県大和郡山市でブドウ栽培……………中野 敦司 57
—農業者としての自立—

農家の気持ち

食べることは、生きること……………吉村 俊子 59

農政情報

…………… 60
令和5年度（第79回）農業技術功労者表彰…………… 60
令和5年度（第62回）農林水産祭天皇杯等受賞者…………… 61
第11回（通算73回）農業普及活動高度化全国研究大会における 事例発表受賞者…………… 62
大日本農会だより…………… 63
編集部から…………… 63

『農業』年間総目次…………… 64

会誌『農業』に関するアンケート

表紙写真：シリーズ世界農業遺産

焼き畑（高千穂郷・椎葉山地域）

高千穂郷・椎葉山地域は宮崎県北部の高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、^{もろつかそん}諸塚村、椎葉村で構成されています。本地域は、面積の92%が森林という平地が極めて少ない環境下で、針葉樹による木材生産、広葉樹を活用したシイタケ生産、高品質の和牛生産、チャの生産、棚田での稲作等を組み合わせて生計を立ててきました。標高の高い傾斜地で農業用水を確保するために建設された山腹用水路は500kmにも及びます。

また、椎葉村には焼き畑の農法が今も受け継がれています。椎葉村の焼き畑では、1回の火入れ面積が比較的小規模に限られており、土地の火入れをパッチ（当て布）状に行うこと、3～4年間の栽培期間で輪作体系を設けること、長い休耕期間を必ず置き、森林を回復させることが大きな特徴です。火入れをパッチ状に行うことで、野生動物への影響も小さく、豊かな森林が維持されます。

また、地域に伝わる伝統文化「神楽」は、五穀豊穡や集落の繁栄などを願う神事です。本地域には約90の神楽保存会が存在し、厳しい山間地で暮らす人々が生活の安定を願う祈念の場として大切に受け継がれています。

[写真および文：世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活性化協議会事務局（高千穂町役場総合政策課） 田崎 友教]